

マロニエ文化学びのひろば  
しもつけ風土記の丘・歴史セミナー ～とちぎ県民カレッジ連携講座～

# ムラから見た 古代下野国

奈良時代になって、唐を手本とした法律(律令)のもとに、強力な国づくりが進められました。中央や地方の組織は整備され、人々は戸籍によって管理されました。重い税を課せられた人々はどのような生活をしていたのでしょうか。

今回のセミナーでは、県内の代表的なムラをとりあげ、当時の暮らしを通して奈良・平安時代の下野国の一斑を見ていきます。



## プログラム

第1回 1月21日⑤ 「那須烏山市北原遺跡から見た古代のムラ」

第1会議室

(財)とちぎ未来づくり財団  
しもつけ風土記の丘資料館 主査 木村 美保

第2回 3月10日⑤ 「古代河内郡内のムラ」

第1会議室

(財)とちぎ未来づくり財団  
しもつけ風土記の丘資料館 副館長 藤田 典夫

会場

栃木県総合文化センター

開催時間

13:30～15:30

受講回数

セミナーは全2回ですが、1回のみ  
の受講でも受け付けます。

募集定員

各回100名程度

受講料

無料

主催 (財)とちぎ未来づくり財団

お問合せ

(財)とちぎ未来づくり財団 総務企画課  
☎028-643-1011 (平日9:00～17:00)

※応募方法については裏面をご覧ください。

**平成23年度生涯学習セミナー「マロニエ文化学びのひろば」  
歴史セミナー「ムラから見た古代下野国」 アンケート結果より  
第1～2回 受講者数111名 回答者数68名 回答率61.3%**

**(Q1)お住まい**

宇都宮市内	40名	58.8%
宇都宮市外	28名	41.2%
県外		
回答なし		

**(Q2)応募した動機についてお答えください。(複数回答可)**

趣味・教養のため	60名	88.2%
職業に生かすため		
地域活動やボランティア活動に生かすため	9名	13.2%
自ら取り組む学習対象を探すため	10名	14.7%
余暇の活用のため	15名	22.1%
その他		
回答なし	1名	1.5%

**(Q3)1講座あたりの回数(回)についてお答えください。**

適当だった	36名	53.0%
多かった		
少なかった	23名	33.8%
回答なし	9名	13.2%

**(Q4)講座全体を通しての満足度についてお答えください。**

満足できた	24名	35.3%
概ね満足できた	29名	42.6%
あまり満足できなかった	5名	7.4%
満足できなかった	1名	1.5%
わからない		
回答なし	9名	13.2%

**〈御意見〉**

- 講座中、スライドに出てきた出土物、地図等の資料(参考文献)を印刷して欲しかった。
- 大変興味深く聴けた。地元の事を色々知りたいと思った。
- 講話が理解出来なかった。
- 「下野国」、身近で奥深いなあと思った。
- 回数をもう少し増やして欲しい。
- 今回の内容(石橋・薬師寺)は、特に勉強になった。
- 時間を長くして、より詳しく聴きたい。
- 県の広報誌にも載せて欲しい。
- 資料がカラーになると、より分かりやすい。
- 講座をさらに踏み込んだ内容にして欲しい。
- 来年度「生涯学習セミナー」で実施してほしいテーマ
  - ・律と令について(近江令～養老律令)・古墳と豪族・古城(館)・古道(東山道、奥州道/伝路等)・古代の農業の実態
  - ・文献、比較文化等の「思想」を前面に出した講座・民俗学的視点での郷土史・仏像について(県内の仏像や見方等)
  - ・「万葉集」について・「鹿」と神社のかかわり・うるし文化・繊維文化・宇宙開発・古代、奈良時代の生業と農業
  - ・郷土の歴史、産業、自然等・下野薬師寺に関する講座・災害の歴史・出土品から見る当時の生活
  - ・縄文時代の暮らし(食文化、県内との比較)・中世時代(戦国時代、城等)・人物伝(慈覚大師、親鸞と高田専修寺)
  - ・クラシック音楽講座